

令和5年2月24日 21世紀文明シンポジウム

@TKPガーデンシティーPREMIUM大阪駅前

一人一人が気候変動に向き合う社会にするために

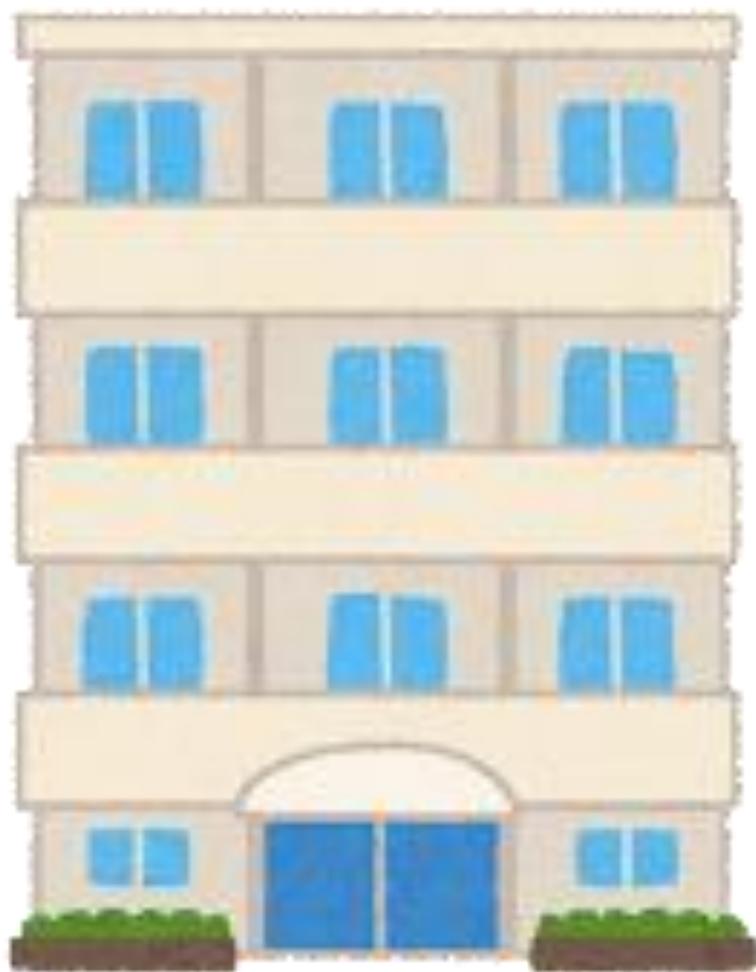
関西学院大学人間福祉学部/Re.colab KOBE

乾 彩海



Re.colab KOBE

神戸市を中心に海と山、人と
自然を再びコラボレーション、
「Re.colabリコラボ」させて
新しい循環を生み出す団体



とあるマンションの話

【住民】 Aさん
Bさん
Cさん

お金が無くて
ゴミ袋が買えない





隣家のBさんはベランダでコンポストを作っているから、生ゴミをAさんから引き取ってくれるといいます。さらにはコンポストの土で作った野菜をくれるといいます。Cさんはいらなくなった服をリメイクしてBさんがまた、着ることができるようになってくれるといいます。

Aさんの部屋にゴミはたまらず、野菜と新しい服を得ることができるといいます。

最初はうまくいっていましたが。

Aさんの部屋



Aさんは調子に乗って、Bさんが引き取ってくれる量よりも多いゴミを出すようになってきました。Cさんのリメイクも限界を迎えていました。

さて、いよいよAさんの部屋の悪臭はマンション全体に広がっていきます。

でも、もう、BさんもCさんも、もうどうしようもなくなってしまいました。

こうして、Aさんの部屋はどんどん汚れ、暮らしにくくなっていきました。

Aさん：人間

Bさん、Cさん：海や山

ゴミ：二酸化炭素

コンポスト、ミシン：海藻や木々

自分の住む場所にもつわる**身近なこと**で

ゴミの問題と同じように**生活に大きな影響を及ぼす**問題で

Aさんがゴミを出しすぎなかったら、つまり、人間が二酸化炭素を**出しすぎなければ**起こらない問題

Aさんがゴミ袋を買うためにお金が必要なように、人間が努力するためにはお金が必要

最近、**災害**が増えている

これ以上暑くなるのは嫌！！

深刻な問題

漠然とした**不安**

気候変動が常態化している

人間にとっても **不利益** なこと

個人でも**努力**すべき

意識しないと目を背けてしまう

努力が目に見えない

どのように行動すればいいのかわからない



リコラボでの活動の動機（アンケートより）

生き物が好き

自然が好き

作業が楽しそう

神戸が好き

コロナ禍で何もしていない学生生活

様々な人と関わることができる

色々なことに挑戦できる

リコラボに入る以前は環境に関心がなかったDさんの話

Q.リコラボに入ったきっかけは？

A.これまで経験したことがないジャンルの体験ができそう。
何かの団体の一員になるのもいいかなと思ったから。

Q.環境に対する関心が高まったきっかけは？

A.自然に触れ合ったことのない友達と気持ちにギャップを感じたこと。
自然に対して魅力を感じた自分が動かないといけないと思った。

リコラボの活動①リコラボファーム 神戸市北区にある耕作放棄地を開拓



「ko-do 神戸の鼓動、行動にうつすチカラ」より

リコラボの活動①リコラボファーム 神戸市北区にある耕作放棄地を開拓





ソーラーパネルの設置

電柵や耕運機、草刈り機など



鳥原貯水池での活動の様子



「ko-do 神戸の鼓動、行動にうつすチカラ」より



朝日新聞 × 神戸市 × Re.colab KOBE

朝日新聞ダイアログ

「ko-do 神戸の鼓動、行動にうつすチカラ」

<https://www.asahi.com/ads/ko-do/>



「ko-do 神戸の鼓動、行動にうつすチカラ」より

「伝える—伝えてもらう」の関係を広げ、環境に興味を持ち行動する人を増やす。

これが一人一人が気候変動に向き合う社会づくり

ご清聴いただきありがとうございますございました。